

CyberNews

令和3年2月
宮城県警察本部
サイバー犯罪対策課

【利用者編】

公衆無線LAN

FreeWi-Fiの危険性

～その通信…誰かに見られているかも!～



コンビニや公共施設など、多くの場所で利用することができる「無料Wi-Fiスポット」をご存じでしょうか？便利ですが、通信方法を確認しないまま利用すると、個人情報や通信内容が盗み見られてしまう可能性があります。

こんな被害に遭うかも!!

- ✓ 閲覧履歴や電子メールの盗み見
- ✓ パスワード情報の抜き取り
- ✓ 位置情報の不正取得
- ✓ 端末の遠隔操作

そうすると…

鍵マークがない
= 暗号化されない
通信



接続時に暗号化されていない通信は「セキュリティ保護されていないネットワーク」、セキュリティが低い通信(WEP)は「安全性の低いセキュリティ」とそれぞれメッセージが表示される。

暗号化方式を要確認!!

「iPhone」の場合

これだけはしないでください!!

- ✓ 提供元が不明なFreeWi-Fiスポットを利用する行為
- ✓ 暗号化されていないFreeWi-Fiを利用する行為
- ✓ FreeWi-Fiスポットに接続時、ログインが必要なページへのアクセスや個人情報を入力する行為

一般的に、SSIDを選択して表示される「セキュリティ」の項目で確認することができます。(「なし」となっている場合は暗号化される通信ではないので注意)

「Android」の場合

FreeWi-Fiを安全に利用するためのセキュリティ対策

接続前の確認
メッセージを表示する

FreeWi-Fi利用中は「https」から始まるサイトのみの閲覧とする

むやみにFreeWi-Fiスポットに登録しない

使わない時はWi-Fiを切断する

これでみんなのセキュリティは一段階進化する

セキュリティソフト(アプリ)を入れる

